

2023年4月10日
大会実行委員長、桑原章寧
(貞静学園短期大学教授)

日本教科内容学会第10回研究大会(2次案内)

日本教科内容学会第10回研究大会は、下記の日程・会場で通常の形態で開催します。①大会参加希望者、及び②個人研究発表希望者は、別紙要領によって大会実行委員長宛に期日までにメールで申し込んで下さい。多くの方の発表と参加を期待しています。なお、次の第3次案内は、第10回大会プログラム(個人研究発表テーマ含む)を6月20日過ぎに送信します。

日程:2023年7月29日(土)30日(日)

会場:国立オリンピック記念青少年センター(東京都渋谷区代々木神園町)

形態:通常の開催

参加費:会員4000円、学生会員3000円、一般4000円。夕食会(懇親会)4000円

プログラム

7月29日(土)

| | | | |
|----|-------------|---------------------------|---|
| 午前 | 9:30—12:00 | 個人研究発表 | 会場:306、307、415 |
| | 11:00—12:00 | 理事会 | 会場:502 |
| 午後 | 13:00—13:15 | 開会行事と講演者の紹介 | 会場:501 |
| | 13:15—14:15 | 基調講演:安西祐一郎氏 前中央教育審議会会長 | 会場:501「教育課程における教科横断型授業とSTEAM教育授業の意義」 |
| | 14:15—17:00 | シンポジウム:プロジェクト | 会場:501「教科横断型授業とSTEAM教育授業開発」(2年次):教科内容から見た教科間の関係とSTEAM教育への示唆 |
| | 17:40—20:00 | 懇親会を兼ねた夕食会 | 会場:センター内、カフェフレンズ |

7月30日(日)

| | | | |
|----|-------------|--------|---|
| 午前 | 9:30—12:00 | 個人研究発表 | 会場:306、302、501 |
| 午後 | 13:00—13:30 | 総会 | 会場:501 |
| | 13:30—16:30 | 課題研究 | 会場:501「教科専門(教科内容構成)と教科教育(教科の指導法)の教育内容を関連させた授業研究」(3年次):教科の教科内容構成に基づく小・中学校の授業実践 |

安西祐一郎先生プロフィール

現在、公益財団法人東京財団政策研究所所長、独立行政法人日本学術振興会顧問、慶應義塾学事顧問、内閣府 AI 戦略実行会議座長。

慶應義塾大学大学院工学研究科博士課程修了、工学博士。2018 年博士（哲学）を取得。専門は認知科学、情報科学。北海道大学文学部助教授、慶應義塾大学理工学部教授、慶應義塾長、独立法人日本学術振興会理事長、中央教育審議会会長、日本ユネスコ国内委員会会長などを歴任。

主な著書『認識と学習』（岩波書店）、『問題解決の心理学』（中央公論社）、『未来を先導する大学』（慶應義塾大学出版会）、『教育が日本をひらく』（慶應義塾大学出版会）、『心と脳—認知科学入門』（岩波新書）、『教育の未来』（中公新書ラクレ）など。

シンポジウム:プロジェクト発表予定者

- ・リベラルアーツ：浪川幸彦（椋山女学園大学）
- ・理科：胸組虎胤（鳴門教育大学）
- ・算数・数学科：花木良（岐阜大学）
- ・算数・数学科：金児正史（帝京平成大学）
- ・音楽科：鉄口真理子（鳴門教育大学）
- ・保健体育科：松井敦典（鳴門教育大学）
- ・外国語科：石濱博之（宮崎国際大学）
- ・社会科：鈴木正行（香川大学）
- ・国語科：松山雅子（四天王寺大学）
- ・図画工作・美術科：山木朝彦（鳴門教育大学）
- ・技術科：上野耕史（白鷗大学）
- ・家庭科：速水多佳子（鳴門教育大学）

課題研究:発表予定者

- ・数学科：松岡隆（四天王寺大学）、秋田美代（鳴門教育大学）、研究協力者
- ・社会科：下里俊行（上越教育大学）、研究協力者、田中 三智（広島市立中学校）
- ・音楽科：清村百合子（京都教育大学）、研究協力者、大和賛（京都教育大学附属桃山小学校）
- ・英語科：松宮新吾（追手門学院大学）
- ・家庭科：佐藤ゆかり（上越教育大学）